

News Release

平成 30 年 10 月 25 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
四 国 支 所

特定保守製品による事故の防止について（注意喚起） ～四国地方における事故を中心に～

本資料は、NITE（ナイト）が経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに対して行う、特定保守製品の事故^{※1.※2}についての注意喚起にあわせて、四国地方4県の事故事例を補足的に紹介するものです。

1. 四国地方での事故

（1）年度別事故発生件数と被害状況

2013（平成25）年度から2017（平成29）年度までの5年間でNITE（ナイト）が収集した製品事故情報^{※3}において、四国地方4県（香川県、高知県、徳島県、愛媛県）で発生した特定保守製品の事故は計11件あり、このうち「死亡」に至った事故は1件、「火災」に至った事故は6件ありました。また、使用期間が「10年以上」での事故は6件発生しています。

特定保守製品による事故について、使用期間別事故発生件数を表1、年度別事故発生件数を表2、被害状況別事故発生件数を表3、原因区分別事故発生件数を表4に示します。

なお、物的被害（製品破損）があった場合でも人的被害（重傷、軽傷）のあったものは、人的被害に区分しています。

- ※1 特定保守製品：石油ふろがま、石油給湯機、密閉燃焼式石油温風暖房機（FF式石油温風暖房機）、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）、屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用、LPガス用）、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機。
- ※2 長期使用製品安全点検制度の施行以前に製造・輸入された特定保守製品に該当する製品の事故も含む。
- ※3 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

表1. 使用期間別事故発生件数（四国地方4県の合計）^{※4}

	10年未満	10年以上	合計
ガスふろがま	1	1	2
（内数）火災事故			
石油ふろがま		2	2
（内数）火災事故		(2)	(2)
石油給湯機		3	3
（内数）火災事故		(3)	(3)
総計	1	6	7
（内数）火災事故		(5)	(5)

※4 使用期間の判明している7件が対象。

表 2. 年度別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
発生 年度	2013(平成 25)年度	2	1	1		4
	(内数)火災事故	(1)	(1)			(2)
	2014(平成 26)年度			1		1
	(内数)火災事故					
	2015(平成 27)年度		2		2	4
	(内数)火災事故		(1)		(1)	(2)
	2016(平成 28)年度		1			1
	(内数)火災事故		(1)			(1)
	2017(平成 29)年度	1				1
	(内数)火災事故	(1)				(1)
合計		3	4	2	2	11
(内数)火災事故		(2)	(3)		(1)	(6)

表 3. 被害状況別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
被害 状況	死亡	1				1
	(内数)火災事故	(1)				(1)
	重傷					
	(内数)火災事故					
	軽傷					
	(内数)火災事故					
	拡大被害		2		1	3
	(内数)火災事故		(1)		(1)	(2)
	製品破損	2	2	2	1	7
	(内数)火災事故	(1)	(2)		(1)	(4)
	被害なし					
	(内数)火災事故					
合計		3	4	2	2	11
(内数)火災事故		(2)	(3)		(1)	(6)

表 4. 原因区分別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
製品に起因する事故	A:設計、製造又は表示等に問題があったもの	1				1
	(内数)火災事故	(1)				(1)
	B:製品および使い方に問題があったもの					
	(内数)火災事故					
	C:経年劣化によるもの		2			2
	(内数)火災事故		(2)			(2)
	G3:製品起因であるが、その原因が不明のもの					
	(内数)火災事故					
	小計	1	2			3
	(内数)火災事故	(1)	(2)			(3)
製品に起因しない事故	D:施工、修理又は輸送などに問題があったもの		1			1
	(内数)火災事故					
	E:誤使用や不注意によるもの	1		2		3
	(内数)火災事故					
	F:その他製品に起因しないもの		1			1
	(内数)火災事故		(1)			(1)
	小計	1	2	2		5
	(内数)火災事故		(1)			(1)
G:原因不明なもの(G3を除く)					2	2
(内数)火災事故					(1)	(1)
H:調査中のもの		1				1
(内数)火災事故		(1)				(1)
合計		3	4	2	2	11
(内数)火災事故		(2)	(3)		(1)	(6)

(2) 四国地方において発生した事故の事例

- ① 2013（平成25）年11月、愛媛県、年齢性別不明、製品破損（火災）、使用期間：14年
製品名：石油給湯器
【事故の内容】
石油給湯器を焼損する火災が発生した。
【事故の原因】
電磁ポンプの制御弁に使用されているリング（パッキン）が劣化したため、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したものと考えられる。
- ② 2015（平成27）年12月、香川県、年齢性別不明、製品破損（火災）、使用期間：19年
製品名：石油ふろがま
【事故の内容】
使用中の石油ふろがまが焼損する火災が発生した。
【事故の原因】
長期使用により、送油管接続部、電磁ポンプ調整ねじ部のリング、及び電磁ポンプ内部の弁体が劣化したため、機器内部に漏れた灯油が気化して異常燃焼し、炎が排気口から噴出したものと推定される。

2. 事故の再現実験映像について

映像（動画・写真）をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+niteロゴ」として下さい。

(本件に関する問い合わせ先)

〒760-0023 香川県高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビル5F

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

四国支所 支所長 佐藤 芳彦(さとう よしひこ)

担当者:中田(なかた)

電話:087-851-3961